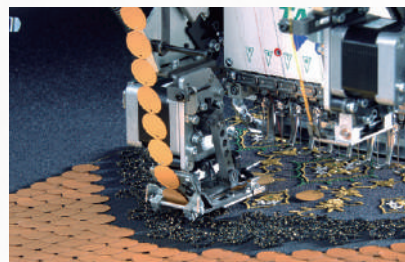


■ オプション

シークイン装置Ⅳ

小径から大径、異形や偏芯など様々なシークインを縫い付ける装置。



マルチコード装置2(TMBR2-SCのみ)

平刺繍機ながら、最大6色のコード素材縫い付けを可能にする装置。



シードビーズ装置

2色まで自動切替え可能なビーズ縫い付け装置。ビーズは専用ケース封入で、差し替えも簡単に。



■ 枠種



▲袋物枠
(360mm x 500mm)



▲帽子枠2
(75mm x 360mm)



▲原反枠
(360mm x 500mm)



▲靴下枠
(50mm x 30mm)



▲エア式クランプ枠2
(80mm x 120mm
110mm x 140mm
140mm x 200mm)



▲エア式ポケット枠2
(90mm x 30-258mm)



▲ポケット枠
(45mm x 80mm)



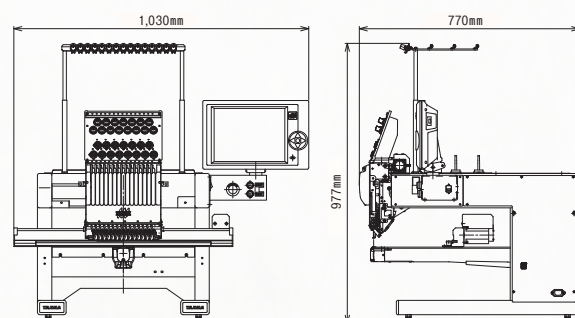
▲X拡張ユニット
(360mm x 1200mm)



▲Mフレーム
(6サイズセット)

■ 仕様

	TMBR2-SC	TMBP2-SC
針 数	6,12,15,18	6,12,15
メーカーオプション	ビームセンサ、ポジションマーカ、LED照明、シグナルタワー、レーザークロスマーカ、シークインⅣ、シードビーズ装置、エア式クランプ枠2/エア式ポケット枠2、マルチコード装置2(TMBR2-SCのみ)	
オプション	原反枠、帽子枠2、X拡張ユニット、ポケット枠、靴下枠、M-フレーム、ラメ刺繍アタッチメント、スナール防止アタッチメント、脚スタンド、脚トレイ、高速コード装置<KB-2M>(TMBP2-SCのみ)	
縫い速度	1,200rpm	
電 源	単相 100V,200V,50Hz/60Hz	
消費電力	180VA/160W	210VA/190W
重 量	95kg	



製品サイト

TMBR2-SC サイト
tajima.com/jp/product/br/
TMBP2-SC サイト
tajima.com/jp/product/bp/

発売元



タジマ工業株式会社

〒486-0901 愛知県春日井市牛山町1800番地
TEL 0568-90-6516 FAX 0568-90-6517

※仕様は予告なく変更することがあります。
※加工する製品や機種、使用条件により実行刺繍範囲および回転数は変わります。
※掲載中の商品について、登録商標やデザインを無断で使用すると問題が生ずる場合がありますので、ご注意ください。

TAJIMAの最新情報

タジマ 公式ホームページ
tajima.com/jp/



タジマ 公式フェイスブック
facebook.com/TajimaJapan



製造元

株式会社TISM

ご購入や使用中の製品に関するお問い合わせ

2305A_02

単頭刺繍機

TMBR2-SCシリーズ TMBP2-SCシリーズ



Fashioning your Future Tajima always leads, never follows

厚物から薄物まで、生地の違いに対応する自動布押え「DCP」搭載

TMBR2-SC series



基本性能をさらに高めたベストセラーモデル

TMBP2-SC series

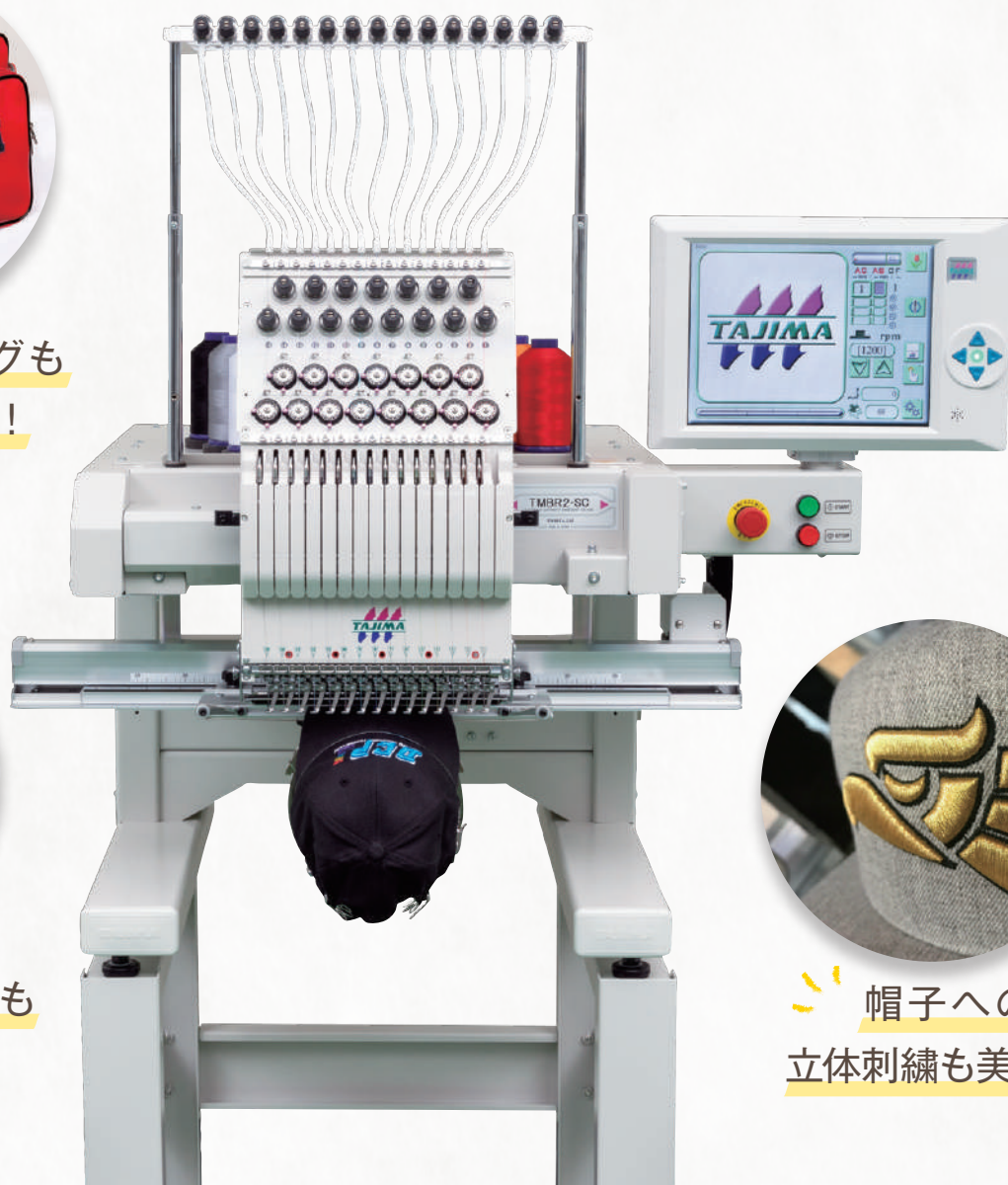
正確で美しい刺繍、豊富な枠種で
多様なニーズに応えます



エナメルバッグも
綺麗に刺繍！



靴下やリストバンドにも
正確に刺繍！



帽子への
立体刺繍も美しく！

NEW 業界最大級のタッチパネル搭載！

12.1インチの大画面操作パネルには、便利なアイコンと多言語表示を実装。
タッチパネル採用でより直感的な操作が可能です。

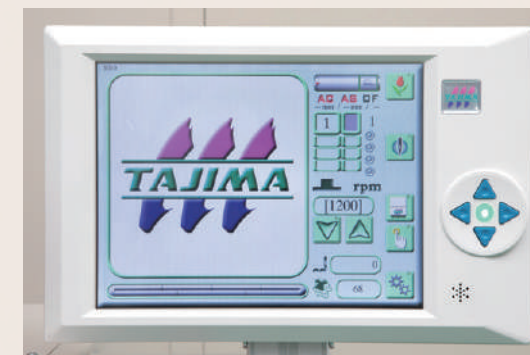
メモリ容量が大幅アップ！

最大保存柄

200 柄 → 650 柄

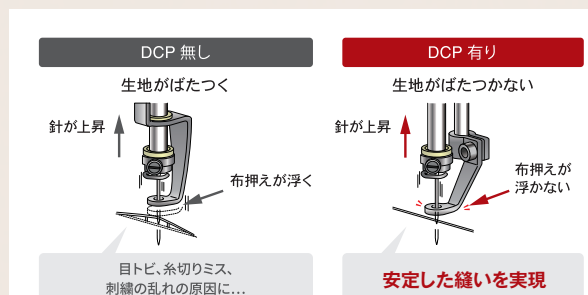
最大ステッチ数

200 万針 → 4,000 万針



DCP 自動布押え「DCP」搭載

自動で生地の厚みの変化に対応する、タジマ独自のデジタル制御布押えを採用。設定不要で、薄物から立体刺繍まで正確で美しい刺繍を実現。スタート時や糸切り時の生地のばたつきを抑え、目飛びや糸切りミスなどのトラブルを防ぎます。



※DCPはTMBR2-SCのみ搭載。

糸切り装置・シリンダー構造

システムを見直し、糸切り時の生地裏の残糸量を約40%削減。ピッカーレス機構の採用により、ボビン交換の作業性がアップ。また、釜カバーを改良し針板の隙間を無くすことで、さらに引っ掛かりの少ない形状となりました。



ボビン交換時
(釜カバーオープン)



運転時
(釜カバークローズ)

スリム化した キューブボディデザイン

枠駆動部を上部に配置。釣り下げ式としたことで製品が入るスペースを広げ、立体的で大きな完成品への刺繍が可能になりました。



強化された帽子枠構造

帽子枠の中心に強固な支持軸を設け、駆動部のブレをなくしたことで安定した縫い上がりと縫いスピードの向上を実現しました。



柄位置調整機能

任意の2点を設定することで、柄物の生地が枠はめ時に傾いても操作パネル上で補正できます。

